

# プロジェクトマネジメント学会四国支部報告

板倉 宏昭\*

## Activity Report of Shikoku Branch of The Society of Project Management Hiroaki Itakura\*

### 1. 四国支部研究会の報告

プロジェクトマネジメント学会四国支部では、平成 24 年度は、6 月、7 月、10 月、11 月と 4 回の研究会を予定しておりましたが、6 月は台風 4 号のため急遽中止となり、7 月に第 1 回研究会、10 月に第 2 回研究会、11 月に第 3 回研究会を実施いたしました。

各研究会とも、大勢の会員の方々に参加していただき、活発な質疑応答、意見交換が行われました。

#### 第 1 回研究会

日時：2012 年 7 月 26 日(木) 14:00~16:00

場所：香川大学幸町南（経済学部）キャンパス  
又信記念館 1 階 特別講義室

講演：「政府のすすめる地域活性化総合特区  
『かがわ遠隔医療ネットワーク(K-MIX)を  
生かした安心の街づくり計画』」

講師：香川大学瀬戸内圏研究センター特任教授  
徳島文理大学理工学部臨床工学科 教授  
原 量宏氏

出席者：19 名

政府は 2001 年に「e-Japan 戦略」、2006 年に「IT 新改革戦略」、2009 年には「IT 新改革戦略」を前倒しする形で、「デジタル新時代への新たな戦略」、「i-Japan 戦略 2015」を発表し、現在は「新成長戦略」として、「シームレスな地域連携医療」と「どこでも MY 病院構想」が積極的に進められている。

香川県においては、これらの政策を先取りする形で、すでに 2003 年から、香川県と香川県医師会、香川大学医学部が一体となって運用する「かがわ遠隔医療ネットワーク（略称：K-MIX、<http://www.m-ix.jp/>）」が稼働している。現在 113 の医療機関が参加しており、経営的にも安定し、全国から注目されている。

2011 年度、香川県は、「かがわ医療福祉総合特区、～かがわ遠隔医療ネットワーク（K-MIX）を

生かした安心の街づくり計画～」に指定された。本プロジェクトの目的は、K-MIX の基盤を利用し、離島や、僻地の住民に真に役立つ医療を実現することにある。実際には、e-ラーニング等、Web システムで育成した訪問看護師（香川県ではオーブナースと名付ける）が、へき地や離島での訪問看護等の際、在宅の患者に対して K-MIX の基盤を活用し、遠隔にいる医師とリアルタイムで情報を交換し、その医師の指導、確認のもとで医療行為を行うことを目指している。その他、電子処方箋ネットワークを用いた処方箋の電子情報としての発行、モバイル PC を用いた薬剤師の遠隔での服薬指導等を考慮している。

今回の研究会では、日本の IT による地域医療ネットワークの現状と課題、プロジェクトの概要について述べた。



原氏による講演

#### 第 2 回研究会

日時：2012 年 10 月 23 日(火) 15:00~17:00

場所：香川大学幸町南（経済学部）キャンパス  
又信記念館 1 階 特別講義室

講演：「地方 IT 企業の取り組みの現状と PM 力の  
必要性」

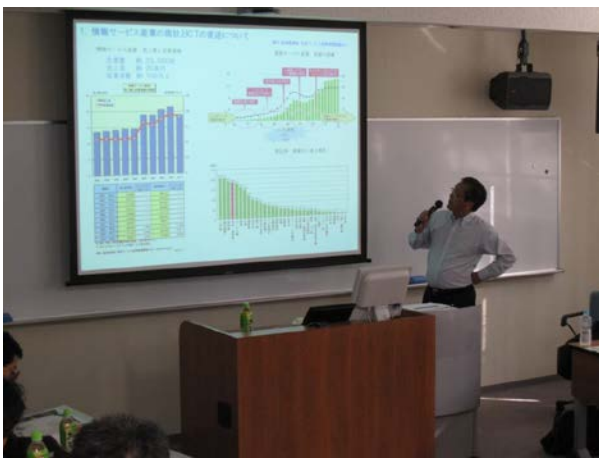
講師：スタンシシステム(株)専務取締役、  
元日本 IBM 株式会社 四国支店長  
眞鍋 厚氏

出席者：27 名

\*香川大学 (Kagawa University)

情報サービス産業の現状と ICT の変遷、情報サービス産業を取り巻く環境、これにともなう IT 業界、地方 IT 企業の変化、今後の生き残り策について考察した。

地方 IT 企業(スタンシステム)の各種取り組みにおける、プロジェクト管理手法の積極活用によるコストの低減努力、プロジェクト遂行事例、自社資産の整備と展開、地域貢献・地域密着活動を例に、PM 力の必要性、重要性について述べた。地域貢献・地域密着活動の事例としては、徳島県庁で実際に使われているシステムをオープンソースなどのライセンスでパッケージ化して導入し易くした地方自治体 OSS キットや、とくしまマルシェなどについての紹介した。



眞鍋氏による講演

### 第3回研究会

日時：2012年10月23日(火) 15:00~17:00  
場所：香川大学幸町南（経済学部）キャンパス  
又信記念館1階 特別講義室  
講演：「スズキの経営戦略」  
講師：前スズキ株式会社 常勤監査役  
久米 克彦氏  
出席者：24名

スズキ株式会社常勤監査役の経験から、ナレッジマネジメントについて、ナレッジマネジメントの定義や誕生の背景や現状について紹介した。また、スズキのインド進出プロジェクトに関する成果、日本式（スズキ流）経営の徹底やインド市場、マルチ・スズキのグルガオン工場の事例を通

じたスズキの企業の生き残りの知恵と、ケチの精神や内なるコストダウン活動などの企業風土についても紹介した。



久米氏による講演

## 2. 平成24、25年度の活動予定

平成24年度は、平成25年2月12日(火)に香川大学幸町北キャンパス研究交流棟研究者交流スペースにおいて年次大会を実施する予定です。

平成25年度は、5月、7月、10月と12月に研究会と、平成26年2月に年次大会を実施する予定です。

研究会のテーマとしては、メンタルヘルス、パーソナル PM、リスク・マネジメントなどを予定しています。

引き続き、ITC 団体（ITC 四国、ITC かがわ）や ISO ネットワーク、香川県情報システムサービス協議会、香川大学知的財産・社会連携センターなどの団体との交流を深め、幅広い方に研究会への参加を呼び掛け、新規会員の開拓に努めたいと考えています。

四国支部お問い合わせ先

事務局：香川大学大学院地域マネジメント研究科

吉田，中山

〒760-8523 香川県高松市幸町2-1

TEL&FAX 087-832-1900

電子メール：office@italabo.com

ホームページ：

<http://www.italabo.com/PMshikoku/>